

あいの広場

●お誕生おめでとう (敬称略) 11月届出分

(出生児)	(保護者)	(公民館)
上屋敷 遙斗	真 一	大 願 寺
H16. 10. 24生まれ		
本 村 一 志	毅	下京塚原
H16. 10. 29生まれ		
東 郷 さくら	孝 紀	上 手
H16. 10. 29生まれ		
東 郷 怜 嘉	広 弥	市 場
H16. 11. 8生まれ		
橋之口 雄 澄	潤	諏 訪 下
H16. 11. 16生まれ		
辻 胡 桃	雅 彦	大 野
H16. 11. 17生まれ		

●おくやみ申し上げます (敬称略)

(死亡者)	(届出人)	(公民館)
軸 屋 律 子 69	司	京 塚 原
折 田 哲 夫 64	孝 徳	京 塚 原
宮之脇 ツ ネ 94	満 幸	紫 尾 中
諏 訪 スミレ 90	公 哉	大 角
田 中 アキエ 96	友成三千代	鶴 宮 園

善意の灯火 (11月分)

●香典返し (敬称略)

(寄付者)	(公民館)
軸 屋 司 (故 律 子)	京 塚 原
折 田 孝 徳 (故 哲 夫)	宮之城町
宮之脇 満 幸 (故 ツ ネ)	紫 尾 中
諏 訪 公 哉 (故 スミレ)	千 葉 県
友 成 三千代 (故 田中アキエ)	東 京 都

●一般寄付

紫尾温泉大衆浴場	代表者 上之原 純 夫
中 山 盛太郎	

休日在宅医

1月 1日	薩摩郡医師会病院 (内外)	53-0326
2日	木原医院 (外科)	52-2700
3日	相良医院 (内児)	53-0160
9日	薩摩郡医師会病院 (内外児)	53-0326
10日	溝口整形外科 (整形)	52-4668
16日	国吉内科 (内科)	53-1451
23日	立志病院 (内科)	55-9119
30日	宮之城病院 (精神科)	53-0180

世帯数と人口

11月30日現在住民基本台帳

世帯数	1,818戸	(前月比 - 3戸)
人 口	4,895人	(前月比 +10人)
男	2,316人	(前月比 + 8人)
女	2,579人	(前月比 + 2人)



ふるさと いいとこ歩き

高下の大日如来像

2000年前から3000年昔の江戸時代、仏像等の彫刻家(仏師)で有名な大磯氏がいました。

その先祖は桓武平氏で、平家没落により、流れ流れて薩摩にきました。その後、出水島津氏の家臣となりましたが、出水島津氏滅亡後、大磯徳種は鶴田に移って来ました。

何年かの後、長男家は宮之城島津氏の家臣となり、二男家は仏師となつて、宮之城に移りました。

徳親やその子徳幾も腕を磨いたようですが、その子徳包は特に仏師として活躍してい

ます。その子徳奥も、川薩地方に、多くの仏石像等を残しています。中には、作右衛門とか作也とか徳能などの先祖名を刻字したものもあります。

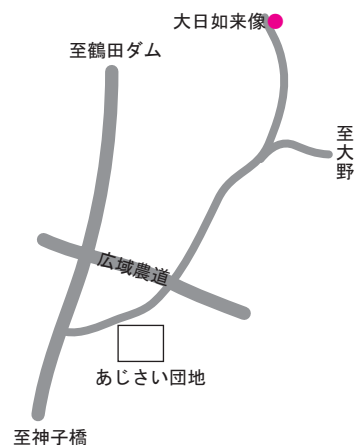
宮之城の湯田八幡の龍像手ず、薩摩川内市飯母の阿弥陀如来像、大きな寺々の仁王像、中村町の戸田観音の河童像やあちこちの地藏菩薩像、馬頭観音像のほか、宮之城の大磯家には、それらの先祖が残した仁王石像や木仏像等が数多く残されています。

大野入口の高下地区に、高さ40cmほどの大日如来の古い木立像を納めた堂内に、安

永10年丑正月吉日に当時の竹林寺住職 徹通源搜の出資で、「奉彫刻 大日如来」という高さ40cmほどの石像仏に、「宮之城に住む士族 徳能作」と彫ってあります。先祖名です。

安永から天明の時代は、作也の全盛期ですが、作也は七代前の先祖名を残したかったのでしょうか。

宮之城の大磯健一宅にある仁王像などを見せてもらうとそのすばらしさに更に感銘を深くしますので、一見する価値はあるようです。



大日如来像